# せいしんかい報

#### 2017年1月1日 第1115

#### 注目記事

- ◆1~3ページ◆ 年頭の挨拶
- ◆4~5ページ◆ キャリアデザインと自己目 標管理について

<u>救護施設やしおみ荘</u> 〒972-0161 福島県いわき市遠野町上遠野字堀切27  $\Re(0246)$  8 9 - 3 3 3 3  $\Re(0246)$  8 9 - 3 3 3 4

グループホーム レジデンスなこそ メゾン・ド・あたご、メゾン・ド・ほりきり、コーポおかおな

指定特定相談事業・せんとらる 〒971-8151 福島県いわき市小名浜岡小名4-3-1 **(**0246) 38-3520 **(**0246) 38-3521

<u>虹のかけはし</u> 〒971-8101 福島県いわき市小名浜丹波沼61-1  $\Re(0246)$  7 3 - 0 1 1 1  $\Re(0246)$  7 3 - 0 1 1 2

ワークセンターしおさい 〒971-8161 福島県いわき市小名浜諏訪町1-10 ☎(0246) 7 3 - 2 0 7 7 図(0246) 7 3 - 2 0 7 8

天真庵 〒974-8212 福島県いわき市東田町2-11-7 ☎(0246) 7 7 − 2 0 3 3 風(0246) 7 7 − 2 7 3 3

<u>へ</u>ルパーステーションあくていぶ 〒979-0145 福島県いわき市勿来町四沢清水17-1 ☎(0246) 6 5 − 5 7 0 0 **國**(0246) 6 5 − 4 1 6 0

<u>障害児通所支援ちゃーむ</u> 〒971-8166 福島県いわき市小名浜愛宕上13-23 ☎(0246) 7 3 − 2 0 3 3 <u>國</u>(0246) 7 3 − 2 0 3 4

**<u>障害児通所支援第25ゃーむ</u>** 〒973-8409 福島県いわき市内郷御台境町鶴巻45-2 ☎(0246) 8 4 − 6 8 8 2 M(0246) 8 4 − 6 8 8 3

障害児通所支援みによん 〒974-8261 福島県いわき市植田町林内11-1 ☎(0246) 8 5 − 5 7 2 0 國(0246) 8 5 − 5 7 2 1

## 新年を迎えるにあたり

社会福祉法人 誠心会 理事長 松﨑 有一

昨年中は、多くの人に支えられ、ここに新 年を迎えられたことに感謝申し上げます。さて、 昨年の世界的な動きとして、米国では異端児 のトランプ大統領が誕生し、英国ではEUか らの離脱、韓国では大統領の友人の国政介入、 北朝鮮での水爆実験、ミャンマーでは軍事政 権から文民政権の誕生、租税回避のパナマ文 書の公開で世界中に波紋が広がるなど多くの 話題がありました。我が国においては、熊本 地震で甚大な被害が発生し、都知事選挙では 初の女性知事が誕生、リオオリンピックでは メダル41個を獲得、天皇陛下が退位のご意向 を示唆され、アメリカ大統領が広島を訪問し ました。そして、障害者施設「津久井やまゆ り園」で19人が刺殺されるという大変痛まし いニュースが飛び込んできました。我々の福 祉関係においては、「社会福祉法等の一部を 改正する法律」が平成28年3月31日に成立し、 社会福祉法人制度改革が求められました。更 に7月には「ニッポン一億総活躍プラン」に掲 げられた「地域共生社会」の実現に向け、「我

が事・丸ごと」地域共生社会実現本部が厚生 労働省に設置されました。地域住民が「我が 事」として主体的に取り組む地域づくり、公 的な福祉サービスへのつなぎを含めが丸ごとし の総合相談支援の体制整備、サービスや専門 人材の養成過程の改革の必要性が掲げられ、 ①住民主体による地域課題の解決力強化・体 制づくりのあり方、②市町村による包括的な 相談支援体制の整備のあり方、③寄附文化の 醸成に向けた取り組みについて具体的な検討 に着手しています。このような潮流の中におい て、当法人では、小名浜地区に複合型施設(障 害児通所支援·就労継続支援B型·相談支援 事業)を検討すべく準備しているところです。 本年も、昨年以上にご指導・ご鞭撻のほどよ ろしくお願い申し上げます。



## 2017年 新年のごあいさつ

## 新年を迎えて

救護施設やしおみ荘 施設長 芳賀 邦 博

平成23年のあの大震災から早6年を迎えようとする中、少なくなったとはいえまだ多くの被災者が仮設で生活を送られています。あの忌まわしい事故の後遺症でありますが、その終息はいつになるのか皆目見当がつかない状況であります。

我がやしおみ荘も今年は開設38年目を迎え、本格的なリニューアルの時期に差し掛かっています。施設入所者の模様も開設当時とはかなり変化していますが、生活困窮し、行く先にあてのない方々にとっての最後のより所又はシェルターとしての救護施設の役割及び性格は変りようがない

のかも知れません。

期待される中間施設としての昨今の情勢を見据える中、入所者一人ひとりにとってより望ましい生活とはどうあるべきなのかを常に模索していく宿命を担っているのが救護施設なのではないかと考えております。

現在の福祉を取り巻く社会情勢は法制度を含め大きく変化してきていますが、先に一条の希望の光を求め、歩みを止めてはならないと思うこの頃です。

### 共同生活援助レジデンスなこそ

管理者 永沼 憲一

新年あけましておめでとうございます。

利用者様、ご家族様、地域の皆様、福祉関係 者の皆様には、健やかに新年を迎えられたことと、 心より御喜び申し上げます。また、日頃より、私ど もの福祉活動に対して多大なご支援を賜り、深く 感謝申し上げます。

さて、私、グループホームの管理者に就任し、 二年が経とうとしております。日々勉強させていた だいている中で、一番実感できることは、この事 業に対するニーズの多さです。例えば施設入所中 の方や入院中の方の社会生活移行の場として、ま たは自立トレーニングの場として、その他様々な理 由でグループホームの利用を希望される方が本当 に多いと感じております。

換言すれば、それだけ当事業の社会的役割と

責任が非常に大きいと言えますが、昨年は大変多くの関係事業所のご協力を得る事で、ご自分の目標であるアパート生活を実現された方もいらっしゃいました。今後も利用者様の個別ニーズに対応する必要性を感じております。

また昨今、社会福祉法人の存在意義が問われている中、社会貢献、すなわち社会福祉法人として、目が届きにくい社会のニーズに応えるために何が出来るかを考えて行かなければなりません。

このように実施すべきテーマが多々存在する中、 職員一同、いつの時代にも人の幸福こそ福祉の原 点であるという基本を忘れず、第一に利用者の皆 さんが良くなるように、また福祉の世界で働く人た ちが良くなるように、そして福祉に関係する数々の 組織が良くなるように、更に社会全体が良くなるよ うにと願い、新年の挨拶といたします。

皆様、本年もどうぞよろしくお願い致します。

#### 就労継続支援B型

### 虹のかけはし、しおさい、天真庵

管理者 矢吹 美和

あけましておめでとうございます。

利用者様、ご家族様、地域の皆様並びに関係 機関の皆様の多大なるご支援、ご協力を賜り、新 年を無事迎えることが出来ました事に、感謝申し 上げます。

障がいの有無に関わらず、働き方が多様になってきた現代ですが、利用者様が生き生きと笑顔で仕事に取り組む姿を見て、働く事の意味を改めて実感しております。利用者様の働きたいという気持ちに応え、これからも地域に必要とされる事業所であり続けるために、今まで以上に職員一同邁進して参りたいと思います。

本年もご支援ご指導の程、宜しくお願い申し上げます。

### ヘルパーステーションあくていぶ

管理者 鈴木 美智

新年明けましておめでとうございます。

昨年中は、大変お世話になり有難うございました。 本年もご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し 上げます。

2017年は酉年、"ひのと・とり(丁酉)"となるそうです。酉年は運気をとり込むとの事なので、皆様と良い運を沢山取り込めるよう、笑顔で過ごせるよう努めたいと思います。

皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りいたします。

#### 指定特定相談支援·指定障害児相談支援・地域 生活支援

せんとらる

管理者 渡辺 誠二郎

新年あけましておめでとうございます。

昨年も小名浜地区の相談支援事業所として多く の方からの相談依頼がありました。障がいのある 方、またそのご家族からの相談の内容は多岐にわ たり、きめ細かな相談支援が出来る様、相談支援 専門員全員で相談の対応にあたらさせていただき ました。

今年も、当事業所を利用する方々が満足していただけるよう、私ども職員一同、より良い相談支援を日々研鑚に努めながら取り組んでいきたいと思います。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

#### 障害児通所支援

みによん

管理者 小宅 幸恵

新年あけましておめでとうございます。

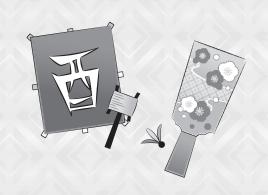
旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。

おかげさまで当事業所は今年4月で3年目を迎 えます。

社会福祉法の改正など、制度面に起因する環境の変化もありますが、我々の経営理念は変わりません。利用者に信頼と安心と安全、そして生きがいを提供するために、職員一同が基本に立ち返り、各職員、最高のパフォーマンスが行えるよう努めていきたいと思います。

2017年は酉年です。酉(とり)には、とりこむなどの意味があり、行動力があり積極的、親切で世話好きという意味もあるようです。利用者のためになる事であれば、積極的に新しいものを取り入れ、親切で気が利く事業所にしたいと思います。

本年も変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますよう お願い申し上げます。



### キャリアデザインと自己目標管理について

講師: 菅野 公司先生

社会福祉法人福島県社会福祉協議会の平成28年度 「職場環境向上研修事業」において、ヒューマン労務 管理オフィス 菅野公司氏を講師として派遣していた だき、昨年6月から11月の半年間(計6回)に渡って、 やしおみ荘地域交流センターにおいて「キャリアデザ インと自己目標管理」について研修を行いました。

福祉職員としてキャリアパスの各ステージにおいて、自身の職業人生のビジョンや目標についての進路やシナリオを設計するための研修です。福祉サービスの質の向上、部下の指導・育成の方法など中間管理職に対する組織期待を意識しながら、自己マネジメント能力の向上を目指します。

#### ①6月24日(金)

#### 「中間管理職としてのキャリアデザイン」

キャリアには準備→遭遇→順応→安定化のサイクルがある。準備の段階で新しい世界に入る準備をし、その中で様々なものに遭遇する時期があり、そうした中で徐々に溶けこむための順応が起こり、最終的に慣れて落ち着く安定化にたどり着く。最後の安定化にたどり着くと、また次の段階の準備となる。戻るのではなく、一つ成長した段階での準備となる。

人のマネジメントとは、人の強みを発揮させること。 人が雇われるのは強み・能力のゆえである。組織の目 的は、人の強みを生産的に結び付け、人の弱みを中和 すること。

#### ②7月15日(金)

#### 「メンバーシップとリーダーシップ」

メンバーシップとは、各ステージにおける役割・与えられた使命の達成、組織への貢献、情報共有化と問題解決、職員の育成。リーダーの役割とは、職務遂行の為の業務管理と部下の就業管理と育成。上司の評価(承認)が本人の啓発意欲を高めるには重要。次に、部下に働きがいをもってもらうこと。「働きがいを与えるには、仕事そのものに責任を持たせる」。最後に、Standard(業務標準)・Do(職務遂行)・Check(能力考課)・Action(改善・育成)のサイクルの実施。

#### ③8月26日(金)

#### 「福祉サービスのリスクマネジメントについて」

リスクマネジメントを含め、職場では上司から部下、 部下から上司へのコミュニケーションが重要。リスク マネジメントをし過ぎて尊厳を奪う事がないようにする。リスクコミュニケーションとは、リスクのより良い適切なマネジメントのために、社会の各層が対話・共考・協働を講じて、多様な情報及び見方の共有を図る活動。社会のステークホルダーが広く互いの立場や見解を理解した上で、それぞれの行動変容に結びつけることのできる『共感を生むコミュニケーション』の場を目指す。

#### ④9月23日(金)

#### 「行動指針の策定」

中間管理職への役割期待として、組織課題・創造 (チームの変革と仕事の革新、問題を課題化しチーム で共有・解決する)、個人の成長・創造(特定の専門 性を高め、組織的な改善に貢献する)の2点。クオリ ティー・マネジメントは中間管理職に求められる役割 の中には、業務の品質を管理する事がある。発生型問 題の取り組みとして、業務標準の未達、逸脱などの 「いま起きている問題」を、部下が修復・改善できる ように指導すること。設定型問題の取り組みでは、期 待される水準に照らして問題を見つけ、部下や後輩職 員を指導しながら問題解決のプロセスを実行していく こと。

#### ⑤10月21日(金)

#### 「目標管理の進め方について」

目標管理とは上司による目標達成の強制ではなく、自己の保有する能力に基づき、組織に貢献する事を前提として自らの目標を掲げ、達成までのプロセスを自己管理していく仕組みであり、その進め方は背景・問題→選択肢→達成手段。目標を達成するための最高のコーチを目指し、潜在意識にある自分の欲求に気づく、あなた自身の成功ビジョンを描く、「思い込み」の心のストッパーを外す、ポジティブな自分を作る、心に筋肉をつけるメンタルトレーニングの5つを行なう。

#### ⑥11月18日(金)

#### 「キャリアデザインとアクションプランの作成」

健康経営とは、企業が従業員の健康に配慮する事によって、経営面においても大きな成果が期待でき、健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実践すること。最近はパワーハラスメントが増加傾向。同じ職場で働く者に対して、職務上の地位や人間関係などの職場内の優位性を背景に、業務の適正な範囲を超えて、精神

的・身体的苦痛を与える又は職場環境を悪化させる行 為。職場の優位性とは、職務上の地位に限らず、人間 関係や専門知識、経験などの様々な優位性が含まれる。

仕事と生活が調和した社会とは、就労による経済的 自立が可能な社会、健康で豊かな生活のための時間が 確保できる社会、多様な働き方・生き方が選択できる 社会。

研修では副主任以上の役職員11名が参加しました。 上記の講義の他にも2つのグループに分かれて各テーマについてディスカッションし、仕事での様々な場面 における課題や自らの仕事への振り返り等を行ないました。自分や職場内だけではなかなか見つけられない解決案、異なる視点から意見が出た事は良い刺激となり、改めて考える事も多くありました。菅野先生から、「チームプレイは仕事の分業」とのお話がありました。仕事を分業する為には個人のキャリアアップ・スキルアップが重要となる事から、職員一人一人が将来像を捉え、目標管理していく事が必要であると感じました。業務の中での上司が部下に教える場面になった時、一方的なものにならないよう配慮していきたいと思いました。



### クリスマス会 やしおみ荘



12月14日(水)やしおみ荘体育館にてクリスマス会を行いました。

地域貢献の一環として、市内の入遠野地区にある大平サロンの方14名といわき市遠野地区社会福祉協議会の方1名をお迎えしました。皆さんをお迎えする為に、11月末から利用者の実行委員を中心に少しずつ準備を進め、当日は最後の仕上げとして職員と利用者が一緒になって会場作りをしました。中には、おもてなしの気持ちを込め、飾りつけに凝っている利用者もおり、とても綺麗な飾り付けとなりました。

利用者の司会進行から始まり、クリスマス会の 最初の催し物は、利用者を代表してオリジナル曲 の弾き語りです。オリジナル曲である為、皆さん に少しでも曲を楽しんで頂けるよう、大きく見や すいよう歌詞カードを書いていました。演奏終了 後には、会場から大きな拍手があり、数日前から 緊張していた本人もその拍手に嬉しさとホッとし た表情を浮かべていました。次にクリスマス曲の 「きよしこの夜」を全員で合唱しました。

盛り上がってきたところで箱の中に手を入れて 箱の中のものを当てるゲームを各テーブルで行い ました。箱の中に手を入れるのが怖い方やすぐに 分かってしまう方、箱の中身が分からず時間をか けている方もいました。箱の中身が分かると笑ったり、驚いたり、様々な表情でゲームを楽しんでいました。

またテーブルごとに記念撮影を行ってから、クリスマスケーキとコーヒーの会食を楽しみました。最後に大平サロンの集会所に飾って頂く為に、手作りのクリスマスリースとフォトフレームを渡して会を終えました。

利用者もいつもと異なる会場の雰囲気や地域の 方と交流できる事を楽しんでおり、終始笑顔が見 られました。大平サロンの皆さんからは、やしお み荘にきて交流を深められたことに感謝の言葉を 頂きました。大平サロンの皆さん、お越し頂きま してありがとうございました。



## やしおみ荘へ行こう

やしおみ荘

11月9日(水)の午後、やしおみ荘へ行こうに参加する為、上遠野小学校4年生29名と担任の先生がやしおみ荘へ来てくれました。玄関に来ると「こんにちは」と元気な挨拶が聞かれ、利用者の方も元気な挨拶を交わす事ができました。

上遠野小学校4年生の皆さんは、始めに芳賀施設長からやしおみ荘の事や福祉についての講話を聞きました。真剣に話を聞きながらメモをとる姿が見られていました。講話が終わってからは生徒の皆さんが歌を歌ったり、よさこいを踊って披露してくれました。歌を歌っている時は一緒に口ずさむ利用者もいました。手拍子をしながら小学生の踊る姿を見て「かっこいい」「上手だね」と歓声を上げながら楽しんでいました。

2日目は11月17日(木)の午前中に行ない、お茶を体験するグループと万華鏡を作るグループに分かれて活動しました。万華鏡の作り方を小学生の皆さんに伝えると「どうやって作るの?」「難しそう」と不安げな様子が見られましたが、利用者も生徒もいざ万華鏡作りを始めると集中して画用紙に絵を描いたり、シールを貼ったりと自分らしい万華鏡を作る事ができました。作っている時に声を掛けるのが恥ずかしそうな利用者の方もいましたが、「どうやるの?」「上手だね」と積極的に話し掛け、出来上がった万華鏡をのぞきな

がら楽しそうに回す様子が見られました。

お茶を体験した生徒は、慣れない雰囲気の中利用者が点てたお茶を緊張した様子で口に運んでいました。 その後、自分でお茶を点てる経験をしました。自分で 点てたお茶は一段と美味しく感じたようでした。

最後に体験した感想を聞くと「楽しかった」「お茶、 苦かったけど美味しかったです」等、笑顔で話されて いまいた。

今回の体験で「福祉」をより身近なものに感じても らえればと思いました。



## 鬼怒川温泉秋の旅旅行

やしおみ荘

10月13日(木)~14日(金)やしおみ荘第2弾の 一泊旅行へ出掛けてきました。

第1弾の東京旅行に続き、今回は栃木への旅。当日 は天気にも恵まれ、皆さんワクワクを胸に、いざ出発。 バスの中では目で秋の景色を楽しみ、耳でカラオケを 楽しみ、旅行気分がより一層盛り上がりました。まず、 はじめに那須りんどう湖レイクビューへ。昼食も兼ね て立ち寄りましたが、一番の目的はアイスクリームの 手づくり体験。思っていた以上に力のいる作業でした が、みんなで協力し合い作る事ができました。アイス クリームは濃厚な味わいで力作業の後という事もあり とても美味しくいただきました。昼食前の散策ではコ スモスの花の前で写真撮影をする等ゆったりとした時 間を過ごしました。次に向かうは、日光猿軍団劇場。 リニューアルしたショーにテレビ出演で有名になった 「さくらちゃん」の演技に驚いたり楽しんだりとすっ かり見入ってしまいました。おさるの学校の校長先生 の言葉に、見ている私たちもすっかりのせられ、手を 振ったり声を出したりと大いに盛り上がりました。

本日のお宿は鬼怒川温泉。今回の旅行の参加者は高齢の方も多く「ゆっくり温泉に浸かりたい」との希望もあり、早めのチェックインとなりました。大きな浴槽に、効能の異なる様々な露天風呂もあり、希望通りの「ゆっくりお湯につかりたい」という思いを叶える事ができました。その後は、夕食にカラオケ。バスの

中で歌った歌とは別な歌を選曲し、皆さんのレパートリーの広さに驚かされました。お食事もおいしく、旅行の楽しい思い出の1つとなりました。2日目は、東武ワールドスクエアへ。世界の有名な建物をミニチュアで再現された空間は異国情緒たっぷりで、ここはいったいどこだったかな。と思わせる雰囲気でした。ピラミットにホワイトハウス、エッフェル塔と、短時間で世界一周の旅を満喫してきました。昼食の餃子博物館では色々な調理の仕方の餃子を頂き、栃木県の名物を堪能してきました。あっという間の2日間で、帰りのバスの中では旅行が終わってしまう思いを来年の旅行の期待に代え、思い出に浸るみなさんでした。楽しい時間をまた、過ごしましょうね。



## クリスマス会



#### 虹のかけはし

12月23日(金)午前中に作業を行い、虹のかけはしにてクリスをそれました。今年の反省を一人ひとり発表した後に、天真したの大当を皆で美味しく頂きました。その後は、お待ちかねのクリズはもの後は、お待ちかねのクッグはもの登場。トッピンプリスとで思い思いに飾り付けをもあり、果物やけをもあり、とても楽しい時間を過ごす事が出来ました。

### ワークセンターしおさい

12月16日(金)午前中に作業を行い、 すたみな太郎平店でクリスマス会兼 忘年会を開催しました。

年に一度の大イベント。皆さんと ても楽しみにしていました。食付け 題ということで食べ過ぎに気を付け 題ということで食べ過ぎに気を付け で食べたりではない。 でも焼肉にカレーに焼きそば、物 ザートやジュース等皆さん好きない すったくさん食べて会話を楽しみ、1 年間の活動を労い合いました。今年 の締めくく なりました。



### 天真庵

12月23日(金) 午前中の作業を終え、午後から天真庵にてクリスマス会を行いました。一年間の反省を一人一人発表した後に食事をし、クリスマスツリーをみんなで作り楽しく過ごすことが出来ました。

### 健康ウォーキング

### ふじみの園

11月9日(水)健康増進と気分転換を目的としてウォーキングを開催し、利用者46名と職員18名が参加しました。一人ひとりの体力に合わせた距離を歩きましたが、利用者の21名は全行程約6kmを歩き切りました。風は強かったものの太陽の光が暖かく、歩き終えた時には暑い程で、疲れもありましたが晴れ晴れとした表情をしていました。一人ひとりが「自分なりの成果」を出せた日になったのではないかと思います。昼食ではおにぎり弁当と豚汁の他に、屋外作業で自分達で育て収穫したさつま芋を焼き芋にして食べました。予想以上に美味しかったことに利用者は満足していました。



さつま芋の収穫作業

### \*市民総ぐるみ運動\*

ふじみの園

10月20日(木)いわきのまちをきれいにする市民総ぐる み運動にふじみの園の利用者と職員が参加しました。日頃 の散歩コースとなる農道のゴミ拾いを行い、ペットボトル や缶、粉々になった瓶を回収しました。皆一丸となって声 を掛け合いながらそれぞれの袋にゴミを分別しました。



## クリスマス会

### ふじみの園

12月23日(金)八幡台やまたまやにて、毎年恒例のクリスマス会を開催しました。利用者と保護者、職員を含め総勢92名が参加し豪華な料理を楽しみました。大いに盛り上がった菊池章夫さんのライブの他に、催し物として今回は保護者にも参加していただき「あわてんぼうのサンタクロース」の曲を皆で合唱しました。歌詞カードを見ながら保護者と一緒に口ずさむ方、ステージに上がり鈴を鳴らしてノリノリに踊る方もいました。そして、サンタクロースが戦隊ドラマでお馴染みのショッカーに捕まってしまうというふじみの園最大の危機がありましたが、仮面ライダーが駆けつ

けてショッカーを倒してくれたので無事に プレゼントを配ることができました。サン タクロースからは一人ひとりへプレゼント が渡され、仮面ライダーからも家庭用カラ オケセットのプレゼントがありました。こ れから喜んで使っていただけるのではない かと職員一同楽し

みにしています。



10月10日(月) 毎年恒例、3事業者が揃って植田町の歩行者天国へ出店をしました。3事業所が合同で販売する機会があまりない為、各事業所それぞれの利用者がとても楽しみにしている行事の一つです。天気も良く、イベント自体も大盛況で、利用者の「いらっしゃいませ」「ありがとうございます」の大きな声が響き渡りました。最初は緊張していた様子でしたが、徐々に緊張もなくなり自然といつもの様に販売していました。完売すると、皆「やったー」と声を揃えて喜ぶ様子が見られました。



## 高齢者施設訪問

ちゃーむ・第25ゃーむ・みによん

9月に2か所の高齢者施設を訪問しました。17日 (土)はサニーポート、19日(月)はわいの家にて 子どもたちの発表や利用者の方々との交流の機会を 頂き、とても貴重な時間を過ごす事が出来たと思い ます。

この日の為に事業所ごとに夏休みから出し物の練習を重ねてきました。演目は、劇「大きなかぶ」(ちゃーむ)、ダンス「アブラハムの子」(第2ちゃーむ)、そしてダンス「恋するフォーチュンクッキー」と「花は咲く」の弾き語り(みによん)です。楽しみながら張り切って取り組んでいましたが、いざ当日になると子どもたちからも「緊張する」という声が。それでも普段とは違う格好をしたり雰囲気を味わったりする中で、堂々と発表をする姿はとても立派でした。またその後の利用者の方々との交流ではお手玉を使った手遊びや歌を通して、緊張すること

なく穏やかな表情で楽しく参加でき、子どもたちに とって、とても素敵な時間になったと思います。

終了後、達成感や満足感で良い表情をしていた子どもたちを見て、職員もとても嬉しくなりました。



## 親子合同芋煮会

ちゃーむ・第25ゃーむ・みによん

10月10日(月)毎年恒例となった芋煮会が遠野オートキャンプ場にて行われ、今回は過去最多の80名近くが参加しました。慣れない火おこしを試行錯誤しながら行い、顔に炭がついたりすると、お互いに笑い合ったりしていました。

やっと出来上がった焼肉ややきそば、豚汁はとても美味しく、子ども達は口いっぱいに頬張って、満足そうに食べていました。

食後は宝拾いゲーム。ロープの障害物を乗り越え 紐についた宝物を引きます。何が当たるかは後のお 楽しみ。「よーい、どん」の合図に夢中でスタート していました。景品を無事ゲットして「やったー」 と喜びお互いに見せ合ったりしていました。 他事業所の利用者や兄弟、保護者の方々と様々な 交流をし、楽しい一日となりました。



10月3日(月)ビックパレット福島で行われた障害者差別解消法の研修に参加しました。障がい者に対しての配慮の仕方や各障がいの対応の仕方について、講義を含め他施設の職員の意見を聞く事ができ理解を深める事ができました。先入観や思い込みだけで支援をせず、相手の気持ちを汲み取って適切な対応をしていけるように、相手の表情や仕草、言葉を意識し気付いていく事が重要であると感じました。施設での支援だけではなく、地域で困っている方に会った時には積極的に声を掛けていきたいと思います。



### 権利擁護委員会 第三者委員との懇談会の報告

12月8日(木)天真庵にて、平成28年度上半期の権利擁護第三者委員との懇談会を開催しました。第三者委員からは鎌田真理子氏、折笠恵氏、七島吏江氏が出席されました。法人内からは松﨑理事長をはじめ各事業所の権利擁護委員が出席し、3月1日~9月30日までに受け付けた苦情について報告をしました。権利擁護委員の一人からは、自分たちの要望の捉え方に問題があり、利用者のニーズに沿えないことが苦情であると思うとの意見が上がりました。これに対し松﨑理事長からは、代弁的機能や利用者の行動等からの吸い上げも必要であり、積極的に取り組んでいこうとする職員の意識化を図らなければならないとの話がありました。今回の懇談会では、苦情は謙虚な気持ちで受け入れること、苦情は利用者のニーズであって不平や不満ではないことを再認識する良い機会となりました。第三者委員の鎌田氏からは、苦情を受け付けた時の対応として、合理的配慮について伝えながら叶えられるよう努力をする言葉、肯定的な言葉を使用してほしいこと、他の施設においては暴力的な支援への苦情が上がっている中で、当法人では接遇に関する苦情件数が少なかったことは良かったと思うとの意見をいただきました。

#### 誠心会 苦情解決実績集計表

(平成28年3月1日~平成28年9月30日)

分 類	やしおみ荘	ふじみの園	レジデンス なこそ	メゾン・ド・ あたご/ほりきり	コーポおか おな	ショートステイ ほっと	あくてぃぶ	ちゃーむ	第2 ちゃーむ	みによん	せんとらる	虹のかけはし	しおさい	天真庵	計
1食事	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4
2 その他のケア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3 看護サービス	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
4 医療サービス	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
5 生活支援	0	2	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	5
6 その他のプログラム	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
7 相談・連絡	0	1	0	0	0	0	4	0	1	0	1	0	0	1	8
8 居住環境	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3
9 職員の対応	3	1	1	0	1	0	1	1	2	0	0	1	0	1	12
10 利用者間の関係	7	16	3	1	0	3	0	0	0	0	0	1	2	0	33
11 制度に関するもの	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
12 その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5	1	7
合 計	18	24	4	1	1	6	5	1	3	1	1	4	10	3	82
話し合いで解決	8	2	4	1	0	3	0	0	3	0	0	1	3	0	25
改善で解決	10	8	0	0	1	3	4	1	0	1	1	3	7	3	42
未解決	0	14	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	15

### 寄付を頂いた方

#### 佐藤理容所 様



まだまだ寒い日が続いています。クリスマスや お正月など冬は楽しいイベントが沢山ですが、暖 かい季節も恋しくなってきました。立春を迎えれ ば暦の上では春。そして出会いと別れの季節が やって来ます。体調万全に春を迎えられるよう、 引き続きうがい・手洗いをこまめに行ない、身体 に気を付けてお過ごしください。